

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用）教科

地理歴史 科目 地理探究

教科：地理歴史

科目：地理探究

単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 5,6組選択者

教科担当者：（5,6組：白石）

使用教科書：（新詳 地理探究 帝国書院 新詳高等地図 帝国書院）

教科 地理歴史

の目標：

- 【知識及び技能】 世界の空間的な諸事情の規則性、傾向性や世界の諸地域の地域特性や課題を理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、情報を調べまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理的概念を活用して多面的・多角的に考察し、地理的課題の解決に向け構想、考察、説明、議論する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理に関わる諸事情について、よりよい社会の実現を視野にそこでの課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

科目 地理探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識：地理にかかわる諸事象に関して、世界の空間的な諸事情の規則性や、世界の諸地域の地域特色を理解する。技能：地図や地理情報を用いて調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	地理にかかわる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して多面的・多角的に考察したり、系統地理的、地誌的に概念を多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想する力や、考察、構想したことを説明したりそれらを基に議論する力を養う。	地理的な諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
A 地形 【知識及び技能】 地形の事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ②地形に関わる諸事象について、場所の特徴や自然の事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	・指導事項 1 地形の成因と地球表面の起伏 2 地球規模の大地形 3 河川流域と海岸にみられる小地形 4 そのほかの特徴的な小地形 ・教科書、プリントを使用	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業・プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	20
1 定期考査			○	○		1
B 気候 【知識及び技能】 気候の事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ②気候に関わる諸事象について、場所の特徴や自然の事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	・指導事項 1 気候の成り立ち 2 気候と生態系 3 世界の気候区分 4 さまざまな気候帯 5 気候変動と異常気象 ・教科書、プリントを使用	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業・プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	20
定期考査			○	○		1

2 学 期	C 農林水産業 【知識及び技能】 農業に関わる事象の空間的な規則性、傾向性や、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 農業に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因を多面的・多角的に考察し、表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	・指導事項 1 農業の発達と分布 2 農業の地域区分 3 現代世界の農業の現状と課題 4 日本の農業の現状と課題 5 世界と日本の林業 6 世界と日本の水産業 ・教科書、プリントを使用	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業・プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	20	
	定期考査			○	○		1	
	D 工業 【知識及び技能】 工業に関わる事象の空間的な規則性、傾向性や、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 工業に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因を多面的・多角的に考察し、表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 資源、産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	・指導事項 1 工業の発達と種類 2 工業の立地 3 世界の工業地域 4 現代世界の工業の現状と課題 5 工業の知識産業化とスタートアップ企業 6 日本の工業 ・教科書、プリントを使用	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業・プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	20	
定期考査			○	○		1		
3 学 期	E 人口、村落・都市 【知識及び技能】 人口、都市・村落などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、人口、居住・都市問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 人口、都市・村落などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 人口、村落・都市について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	・指導事項 1 世界の人口 2 人口の移動 3 世界の人口問題 4 日本の人口問題 5 集落の成り立ち 6 村落の形態と機能 7 都市の成立と形態・機能 8 都市圏の拡大と都市の構造 9 発展途上国の都市・居住問題 10 先進国の都市・居住問題 11 日本の都市・居住問題 ・教科書、プリントを使用	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業・プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	20	
	定期考査			○	○		1	
							合計	105